

動物実験に関する自己点検・評価報告書

学校法人 福岡工業大学

2019年3月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

(1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
(2) 自己点検の対象とした資料
福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日） 福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
小動物実験に関する規程の内容は基本指針の趣旨に沿っている。
(4) 改善の方針、達成予定時期
特になし

2. 動物実験委員会

(1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会が置かれていない。
(2) 自己点検の対象とした資料
福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日） 福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
規程に従い、6名の委員で構成される動物実験委員会が設置され、基本指針に即した適正な運営が行われている。
(4) 改善の方針、達成予定時期
特になし

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

(1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
(2) 自己点検の対象とした資料

福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日） 福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認および結果報告については、小動物実験に関する規程に定められており、これに従った手続きが行われている。これらの手続きに必要な各種様式も定められており、基本指針に即した動物実験の実施体制が整備されている。
(4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

（遺伝子組み換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか？）

(1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
(2) 自己点検の対象とした資料 福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日） 福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 本学では遺伝子組み換え動物実験および感染動物実験は行われていない。
(4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

(1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日） 福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

小動物実験に関する規程に従い、本学の動物実験施設では、学長任命により食品農医薬品研究センター長が置かれ、センター長任命により動物実験施設長が置かれている。なお、動物実験委員長は委員会での互選によりセンター長が兼務している。これを数名の動物実験委員が補佐する体制がとられている。よって、基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。

(4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

規程及び体制等の整備状況は適正である。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

<p>(1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程 (平成 30 年 4 月 1 日)</p> <p>福岡工業大学における小動物実験に関する規程 (平成 30 年 4 月 1 日)</p> <p>動物実験施設の利用に関する細則 (平成 30 年 4 月 1 日)</p> <p>動物実験施設災害対策マニュアル</p> <p>教育訓練実施記録ならびに受講者名簿 (平成 30 年度)</p> <p>動物実験計画書 (様式 1)、動物実験実施結果報告書 (様式 2)、自己点検報告書 (様式 3 および 4) の提出、審議、承認記録 (平成 30 年度)</p> <p>動物実験施設利用者記録ならびに一時立入記録 (平成 30 年度)</p> <p>実験動物利用数記録 (平成 30 年度)</p>
<p>(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>動物実験委員会は、小動物実験に関する規程に定められている通り、動物実験計画の審査の他、動物実験の実施状況の確認、実験室内環境の調査、実験者の教育訓練、自己点検・評価などを行っており、基本指針に則した委員会の機能を果たしている。</p>
<p>(4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

2. 動物実験の実施状況

(動物実験経過期初の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

<p>(1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程 (平成 30 年 4 月 1 日)</p> <p>福岡工業大学における小動物実験に関する規程 (平成 30 年 4 月 1 日)</p> <p>動物実験施設の利用に関する細則 (平成 30 年 4 月 1 日)</p> <p>動物実験施設災害対策マニュアル</p> <p>教育訓練実施記録ならびに受講者名簿 (平成 30 年度)</p> <p>動物実験計画書 (様式 1)、動物実験実施結果報告書 (様式 2)、自己点検報告書 (様式 3)</p>

<p>および4)の提出、審議、承認記録(平成30年度)</p> <p>動物実験施設利用者記録ならびに一時立入記録(平成30年度)</p> <p>実験動物利用数記録(平成30年度)</p>
<p>(3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>平成30年度は8件の動物実験計画書について審査を行い、全て動物実験委員会の承認を得て実験は実施された。動物実験実施結果報告書等の必要書類も適正に提出され、計画に沿って適正に動物実験が実施された。</p>
<p>(4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

<p>(1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程(平成30年4月1日)</p> <p>福岡工業大学における小動物実験に関する規程(平成30年4月1日)</p> <p>動物実験施設の利用に関する細則(平成30年4月1日)</p> <p>動物実験施設災害対策マニュアル</p> <p>教育訓練実施記録ならびに受講者名簿(平成30年度)</p> <p>動物実験計画書(様式1)、動物実験実施結果報告書(様式2)、自己点検報告書(様式3および4)の提出、審議、承認記録(平成30年度)</p> <p>動物実験施設利用者記録ならびに一時立入記録(平成30年度)</p> <p>実験動物利用数記録(平成30年度)</p>
<p>(3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>本学では遺伝子組み換え動物実験および感染動物実験は行われていない。</p>
<p>(4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適正か?飼養保管は飼養保管手順等により適正に実施されているか?)

<p>(1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</p>
--

<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日） 福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日） 動物実験施設の利用に関する細則（平成30年4月1日） 動物実験施設災害対策マニュアル 教育訓練実施記録ならびに受講者名簿（平成30年度） 動物実験計画書（様式1）、動物実験実施結果報告書（様式2）、自己点検報告書（様式3および4）の提出、審議、承認記録（平成30年度） 動物実験施設利用者記録ならびに一時立入記録（平成30年度） 実験動物利用数記録（平成30年度）</p>
<p>(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</p>
<p>(4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>別途の動物実験施設利用細則を来年度作成することにより、より具体的で現場に沿った実験動物飼養保管の方法について示す。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

（機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか？）

<p>(1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日） 福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日） 動物実験施設の利用に関する細則（平成30年4月1日） 動物実験施設災害対策マニュアル 教育訓練実施記録ならびに受講者名簿（平成30年度） 動物実験計画書（様式1）、動物実験実施結果報告書（様式2）、自己点検報告書（様式3および4）の提出、審議、承認記録（平成30年度） 動物実験施設利用者記録ならびに一時立入記録（平成30年度） 実験動物利用数記録（平成30年度）</p>
<p>(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験施設および飼育ユニットにそれぞれHEPAフィルターを設置し、給排気の衛生管理</p>

<p>を行っている。動物実験施設内の室温は約25℃、湿度は40%～60%に維持されている。また、飼育室・動物実験実習室内は陽圧（正圧）その他の部屋に対しては陰圧（負圧）であり、室内の照明については、明暗サイクル（明期8：00-20：00）が自動タイマーで設定されている。外調機の停止により、室間の差圧などに異常があった場合は警報が鳴るシステムを導入している。施設前室では、施設入退室時に白衣と下足の着脱や手洗い等を行うが、前室全体をUV殺菌灯により殺菌し、下足スリッパ裏面と手指の消毒を行っている。以上のように、施設の維持管理や飼養保管状況は適正である。</p>
<p>(4) 改善の方針、達成予定時期 特になし</p>

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

<p>(1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日）</p> <p>福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）</p> <p>動物実験施設の利用に関する細則（平成30年4月1日）</p> <p>動物実験施設災害対策マニュアル</p> <p>教育訓練実施記録ならびに受講者名簿（平成30年度）</p> <p>動物実験計画書（様式1）、動物実験実施結果報告書（様式2）、自己点検報告書（様式3および4）の提出、審議、承認記録（平成30年度）</p> <p>動物実験施設利用者記録ならびに一時立入記録（平成30年度）</p> <p>実験動物利用数記録（平成30年度）</p>
<p>(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験実施者に対する教育訓練の実施記録や受講者の記録により、基本指針に則した教育訓練が実施されていると判断する。</p> <p>平成30年度 第1回 実施日：7月27日、受講者：23名 第2回 実施日：10月4日、受講者：12名 第3回（臨時） 実施日：12月17日、受講者：1名</p>
<p>(4) 改善の方針、達成予定時期 特になし</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本方針への適合性に対する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

<p>(1) 評価結果</p> <p>■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</p> <p>□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p>□ 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物実験に関する自己点検・評価（平成30年度・本報告書）</p>
<p>(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>自己点検・評価報告書は、学長承認の上、本学ホームページにて公開する。</p>
<p>(4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>必要が生じたときは迅速に対応し改善する。</p>